

平成21年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	ニュートリノ観測装置カムランドを用いたニュートリノレス二重 β 崩壊の研究
研究代表者	井上 邦雄
審査の所見	<p>本研究課題は、これまでに原子炉ニュートリノの研究で太陽ニュートリノ振動の「大角度解」を決定し、世界初のジオニュートリノの検出に成功した実績あるグループが、バックグラウンドの極低減化を既経験した KamLAND 検出器を利用してニュートリノレス二重β崩壊探索を行なう提案である。研究代表者および研究グループの研究遂行能力は極めて高く、国際的にも傑出した計画であり、激しい国際競争の中でも成果が期待できる。研究経費の主な使途である Xe の購入計画も良く考えられている。以上により、特別推進研究として採択すべきと判断した。</p>